

25 国道 41 号の現道区間の権限移譲に伴う修繕等について

富山市では、管理する土木構造物の安全性に十分留意しつつ、ライフサイクルコストの低減に努め、持続可能な社会資本の実現を目指して本格的に取り組んでおります。このため、増大しつつある社会資本の維持管理費の抑制は、極めて重要な本市の課題です。

猪谷^{いおりだに}榆原^{にれはら}道路の庵谷～榆原間の供用開始（平成 22 年 11 月）に伴い、国道 41 号と国道 360 号の併用となっている現道区間は、本市に権限移譲されることになっています。しかしながら、当該区間は、急峻な地形であるため、洞門、橋梁、擁壁等が多数設置されており、その老朽化も進んでいます。また、雨量規制区間が含まれているため、本市において雨量規制を実施していく必要があります。

つきましては、当該区間の権限移譲後の維持管理負担の軽減及び、円滑な権限移譲のため、構造物の修繕や、雨量規制の実施に必要な支援などについて、格段の配慮をお願いいたします。

一般国道 41 号（庵谷～榆原）

権限移譲に際しての施設整備・修繕等の実施

- ・洞門、橋梁、擁壁などの修繕及び、防災・耐震対策
- ・側溝、舗装の修繕
- ・道路附属物（欄干、防護柵、照明など）の整備及び、修繕
- ・消雪設備の整備
- ・雨量規制の実施に必要な支援



国道 41 号現道区間（庵谷～榆原）の洞門



老朽化した構造物（橋梁・洞門）